



## 【リーダーとして井波小学校をリードしてきた6年生】

- 本日の2限目、「卒業生おめでとう集会」を行いました。5年生が中心となって、1～5年生が「クイズ」「ダンス」「プレゼント渡し」「思い出のスライドショー」を発表しました。どの出し物に



対しても、6年生は笑顔で楽しそうでした。在校生の「感謝」の気持ちが、十分伝わりました。また、5年生もよく企画・運営しました。**本当の最高学年になれると、嬉しく思いました。**

- 6年生においては、改めて**素直で、物事に対する取組や受け止め方が誠実**だと実感しました。3年生の子供たちが「6年生の皆さん、中学校に行かれてもがんばってください。」と言うと、**6年生は「はい。」という返事**をしました。1年生の子供たちが「おめでとうございます。」と言うと、**6年生は礼**をしました。そして、出し物をやり終えた学年が退場するとき、**拍手**を送っていました。誰もが簡単にできることではありません。また、「6年生からのお返しのおし物」では、ダンスをしたり、写真のように文字を作って見せたりするなど、チームワークのよいところを発表しました。
- 私は、「井波小学校は南砺市の中で一番よい学校だと思っています。それは、6年生がよいからです。」と話しました。6年生の**前向きに取り組む姿、心を一つに合わせる姿**は、大変りっぱです。これは、私の本心です。最後には、「キャリア教育優良学校」として文部科学大臣賞を受賞したことを伝えました。

- 5限目は、6年生だけの学習参観で、音楽で練習した曲を発表したり、親子で神経衰弱をしたりしました。家庭科で作った品物もプレゼントしました。温かい心をもった6年生。今までありがとうございました。卒業式まで悔いのない小学校生活を送ってください。

